

春の訪れとともに
 町に笑顔が咲き誇る



平成30年度当初予算

1年間のお金の使い方が 決まりました

「自立と協働で創る、元気なまち三股」の実現へ向けて……………2

町職員人事異動情報をお知らせします…8 平成29年度「三股町教育研究所閉所式」

および「三股町小・中学校教育研究論文表彰式」を開催しました…9 まちの話題…12

花と緑と水のまち
 宮崎県 三股町

4

MIMATA PublicRelations 4 Vol.572



広報みまた 平成30年4月1日号

発行・編集：三股町 総務課
 TEL：0986(52)1113 FAX：0986(52)4944
 〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1-1



Twilight Trombone Quartet



トワイライトトロンボーンカルテット スプリングツアー2018 三股公演
劇を観ながら楽しめるコンサート
 今年はトロンボーンカルテットでお届けする
 世界一周の旅!

■日時 **5月3日木・祝** 午後6時30分開演(開場は30分前)
 ■料金 一般…1,500円(当日2,000円)・大学生以下…1,000円(当日1,500円)・ペア…2,000円(前売のみ販売)・未就学児…無料
 ※全席自由 ※電話予約可 ※WEB予約可(三股町立文化会館WEBサイト)
 ※前売りにて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります
 ■脚本 濱砂崇浩(劇団こぶく劇場)
 ■出演 Twilight Trombone Quartet(今村岳志・東川暁洋・廣田純一・佐藤敬一朗)

★15th 小さな音楽会のおはなしと音楽のコンサート2018



■日時 **5月13日[日]** 午後2時開演(開場は30分前)
 ■料金 **入場無料**、整理券を4/19から三股町立図書館で配布
 ■出演/小さな音楽会
 川崎圭子(うた・おはなし) 横山桂子(ピアノ・フルート・キーボード)
 福永那津子(ピアノ) 愛川義夫(クラシックギター)
 ■お問い合わせ・電話予約/
 三股町立図書館 (Tel.0986-51-3200)

みまた演劇フェスティバル 2018 Machi Dra!

まちなかでドラマに出会える3日間



5月26日[土]・27日[日]

2012年に始まった「まちドラ!」。
 2018年は5月25～27日の開催が決定!
 まちなかの4つの劇場を舞台に
 ドラマ(演劇)があふれ出します。

開催される4つのイベント!

- ①ヨムドラ!【読むドラマ】
 まちドラ! 期間中だけあられる3つのまちなか小劇場にて、三股町民の皆さんと九州各地の劇団が短編朗読劇を上演します。気軽に色々な演劇を楽しめます。
- ②カクドラ!【書くドラマ】
 ちょっとだけ台本を書いてみよう! 90分の体験型戯曲講座!
- ③ミルドラ!【観るドラマ】
 三股町立文化会館ですすぐれた演劇作品を上演します! 今年は、福岡を中心に活躍する劇団「劇団gotto」! 演劇をおもいっきり観たい! という方はこちらがお勧めです。
- ④「まちCafé!」
 お芝居を観る楽しみのほかに、カレーやコーヒーが楽しめて、野外のミニライブや読書スペースなどが開催される「まちCafé」がオープンします。

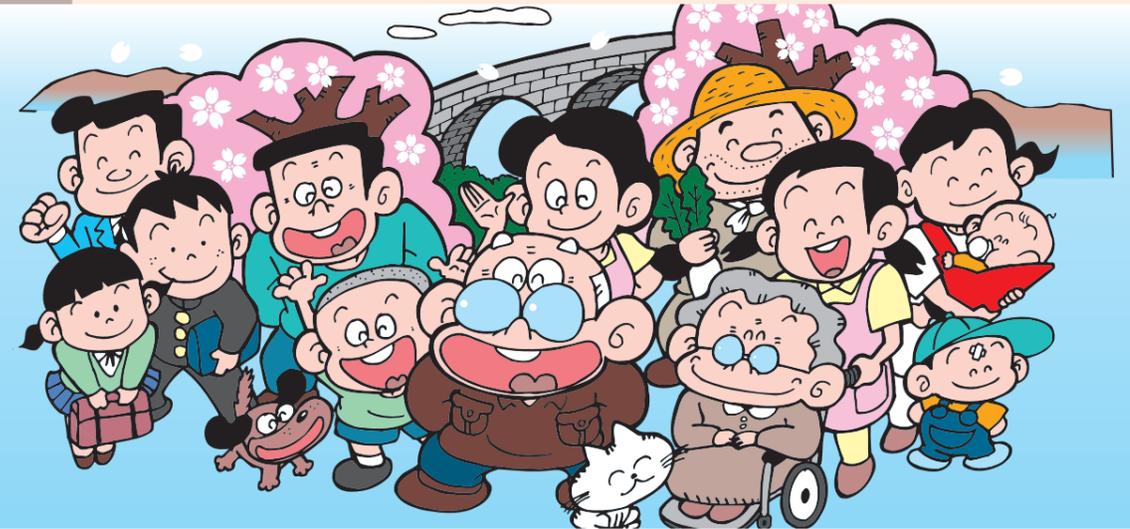
お得なセット券もございます。
詳細は三股町立文化会館〈WEBサイト〉にて!



～1年間のお金の使い方が決まりました～

平成30年度当初予算

3月に行われた町定例議会で、本年度1年間（4月～平成31年3月）のお金の使い方が決まりました。町は昨年度に引き続き厳しい財政運営を迫られますが、本年度も継続して「自立と協働で創る元気なまち三股～地域主権の到来を見据えた、町民総参加のまちづくり～」という目標に向け、町民の皆さんが、より快適に生活できるための予算編成を行いました。今月号ではその予算の概要と主な事業を紹介します。

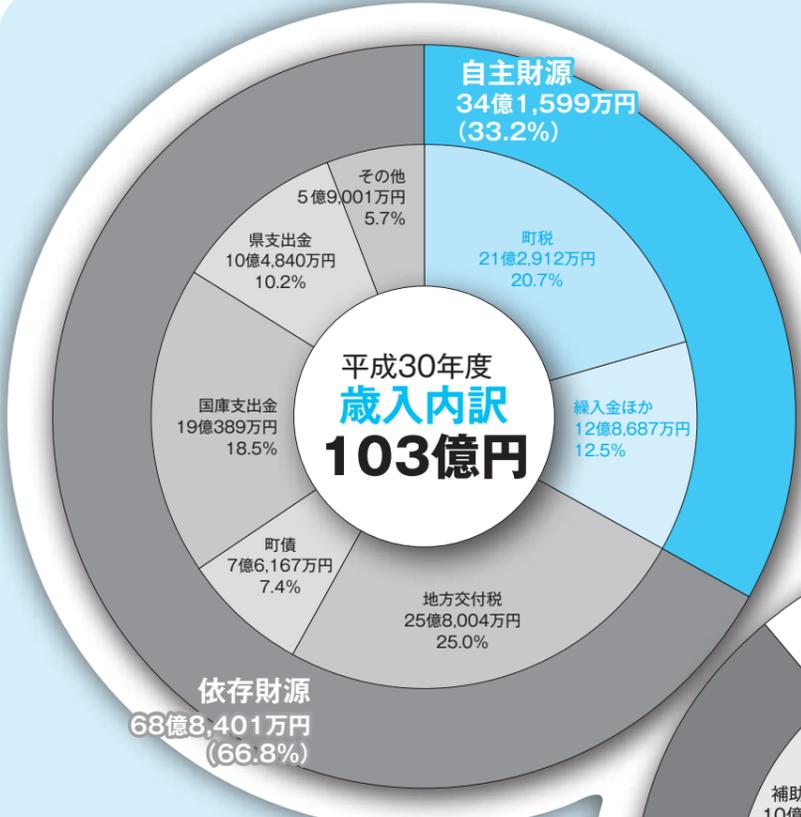


住みやすいまちをつくるための大切な「予算」

平成30年度の予算は、103億円となり、昨年度と比べて4億5000万円増加しました。この増加の主な理由としては、景気が緩やかに回復しつつあることから、税収の増が見込まれることが挙げられます。また、子どもの増加などにより保育園・認定子ども園への運営費補助といった扶助費が増えたことで、国や県からの補助金なども増加し、予算規模が大きく膨らみました。

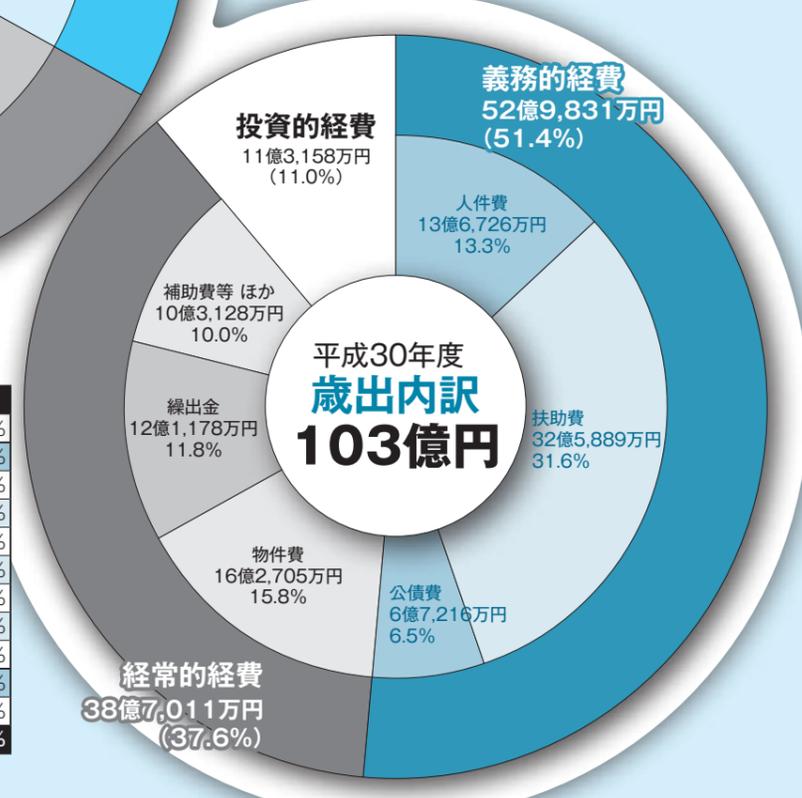
本年度も、生活全般の施策を經理する「一般会計」と、公共下水道事業や介護保険事業などの特定事業を經理する「特別会計」によって、まちの特性を活かしつつ将来の成長に繋がる予算編成を行いました。行政サービスに偏りが出ないよう配慮しながら、各種基金など限られた財源を、将来にわたって効果的に活用できるように、事務事業の取捨選択を行いました。

今後も、各種基金（貯金）や借入残高を考慮しながら、将来に不安を与えない財政運営を行います。また、快適な住環境の整備や移住定住に繋がる各種施策を行い、魅力あふれるまちづくりを行っていきます。



【用語説明】

- 義務的経費…制度的に支出が義務付けられている経費。
 - ・人件費…職員給与、議員・非常勤職員報酬など。
 - ・扶助費…高齢者、児童、障害者などに対して行う支援のための経費。
 - ・公債費…町の借金などを返還する経費。
- 経常的経費…毎年度持続して定期的に支出される経費。
 - ・物件費…賃金、旅費、交際費、需用費などの経費。
 - ・繰出金…一般会計、特別会計、基金の間で、相互に資金運用をするための経費。
 - ・補助費等…町から他の団体などに対して支払う経費で、報償費（講師謝金など）、役務費（保険料など）、補助金などが該当。
- 投資的経費…各種社会資本整備など支出の効果が長期にわたる経費。



●平成30年度 会計別予算額

会計名	予算額	前年比 (%)
一般会計	103億円	▲ 4.6%
特別会計	62億9,512万円	▲△ 5.7%
国民健康保険事業	28億6,866万円	▲△ 19.0%
後期高齢者医療保険事業	2億6,729万円	▲△ 0.6%
梶山地区農業集落排水事業	4,968万円	▲ 6.8%
宮村南部地区農業集落排水事業	3,740万円	▲ 0.5%
公共下水道事業	7億9,640万円	▲ 46.4%
介護保険事業	22億5,841万円	▲ 2.1%
介護保険サービス事業	1,728万円	▲△ 37.1%
企業会計（収益的収入）	4億2,552万円	▲ 1.3%
水道事業	4億2,552万円	▲ 1.3%
合計	170億2,064万円	▲ 0.4%

※平成29年度総計…169億4,617万円

※グラフは四捨五入のため、実際の数字と一致しない場合があります。

本年度の重点項目（抜粋）



木佐貫町長が
施政方針を表明（3月2日）

三股町長 木佐貫辰生

町長就任8年目に当たりますが、この間、多くの先人たちが築いてこられた伝統ある自然豊かな「ふるさと三股町」の町政を担う責任の重大さを痛感し、常に身の引き締まる思いであります。今年、町政施行70周年の節目の年でもあります。70周年記念式典は11月3日に開催する計画ですが、年間の各種行事を通して節目の年であることを伝えていきたいと思っております。

まず中央地区の町営住宅の統廃合については、29年度に東原団地A棟35戸が落成し、30年度はB棟の建設に着手します。そして五本松団地の跡地の利活用について、「健康と賑わいと交流の拠点」と位置づけ、中心市街地の活性化をテーマとして基本構想を策定します。

過疎化対策については、29年度に拡充した過疎地域定住促進奨励金制度を継続し、地域おこし協力隊や宮崎大学インターンシップ事業などによる外から見た地域の新たな魅力を再発見し、過疎地域への移住定住の促進に繋げていきます。

「文教の町みまたづくり」として、小中学校のICT（情報発信技術）の更なる拡大に取り組み、教師全員にタブレット型パソコンを配布し、各教室の大型テレビと接続することで教育の情報化を推進して参ります。

乳幼児や子どもの医療費助成については、乳幼児の通院・入院医療費の無料化を継続し、小学生の通院医療費についての助成や中学生の入院医療費の無料化を10月から実施する予定です。

六次産業化については、南九州大学との連携により「六次産業化戦略作物営農定着推進事業」を創設し、本町の新たな営農品目としてゴマ、プチヴェールの生産基盤の安定や強化と特産化に結び取り組みを進めます。

結びとして、今後も身の丈にあった町政運営を心がけるとともに、町民の目線、感覚で町民参加のもと、町民の皆さまとの交流、対話を重ねながら、積極的（アグレッシブ）に活力と魅力あるまちづくりに誠心誠意努力してまいります。議員の皆さまをはじめ、町民各位のご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

町は、総合計画で掲げる「五つの基本方針」をもとに、町民全ての人たちの住みよいまちをつくるため、さまざまな取り組みを行います。その中から、世代ごとに取り組む主なものを紹介します。

各世代に向け、主に取り組むもの

五つの基本方針

- 豊かな自然と調和し、快適に暮らせる定住のまちづくり
- 歴史と伝統を尊び、豊かな人間性を育む文教のまちづくり
- やさしさとぬくもりにあふれる健康・福祉のまちづくり
- 活力ある未来を拓くたくましい産業のまちづくり
- 人々の英知で支える自主自立のまちづくり



子ども世代に向けて

- 三股町子どもの明るい未来創造事業** ……542万円
地域住民や関係団体などの協力を得ながら、学校サポート、放課後子ども教室、土曜学習の3事業を実施します。
- スクールバス運行事業** ……205万円
小規模学校の活性化のため児童数の多い小学校区から児童数の少ない小学校へスクールバスを運行します。
- 保育料軽減対策事業** ……9392万円
町単独の財源で、保育所・認定子ども園などの保育料の軽減を図ります。
- 子ども医療費助成事業** ……8382万円
10月から外来分の医療費助成を小学生まで拡大（一部、自己負担）。入院分は、中学生まで拡大し完全無料化。

大人世代に向けて

- 任意予防接種助成事業** ……417万円
ロタウイルスとおたふくかぜウイルスの感染予防のため、ワクチン接種に対して助成を行います。
- 特定不妊治療費助成事業** ……225万円
夫婦一組に対し、宮崎県特定不妊治療費助成金額の2分の1以内を助成します。※助成額には上限があります。
- 骨髄移植ドナー支援事業** ……21万円
骨髄提供者と提供者が勤務する事業所に奨励金を交付します。
- 胃がんリスク検診事業** ……112万円
採血で胃がんリスクの高い人を早期発見し、精密検査につなげることで胃がん罹患する人の減少を図ります。

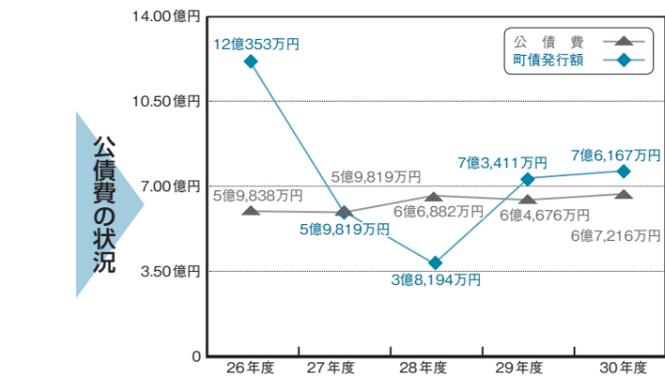
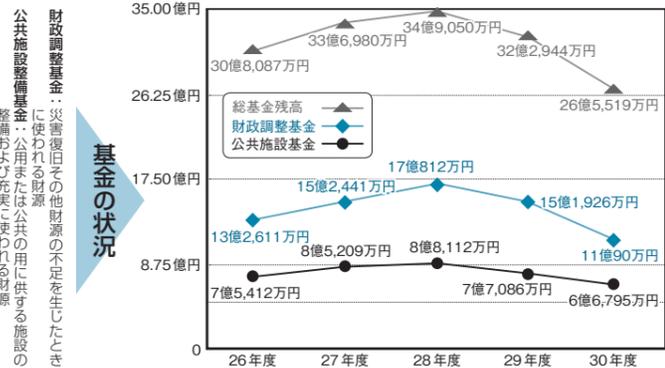
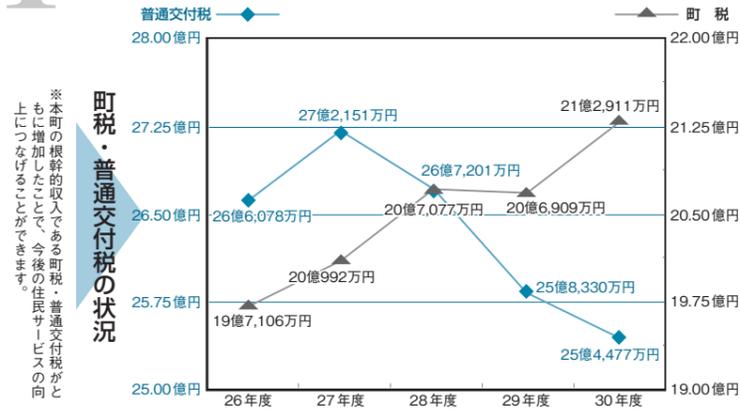
高齢者世代に向けて

- 高齢者等サロン支援事業補助金** ……265万円
地域住民が自由に参加でき、心の健康づくりと地域のつながりを深める事業を支援します。
- 認知症地域支援推進事業** ……503万円
認知症初期集中支援チームを構築し、早期対策をしながら、認知症の人を地域で見守る体制づくりを行います。
- 高齢者等生活支援事業** ……553万円
高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備の推進などを行うため、生活支援コーディネーターを社会福祉協議会に配置し、地域福祉の充実を図ります。



一般に向けて

- 町営住宅等整備事業** ……6億485万円
老朽化または設備水準の低い町営住宅（簡易耐火平屋）を集約し、住環境の整備を図るために建て替えを行います。（榎堀第4団地、射場前団地、射場前第2団地、五本松団地）
- 旭ヶ丘運動公園整備事業** ……5000万円
全天候型トラックの整備を一部行い、防災拠点としての機能強化とともに、「アスリートタウンみまた」の発展を目指します。
- 地域おこし協力隊活動事業** ……727万円
大都市圏などから希望者を募り、おむね1〜3年間、本町に移住しながら長田地区の魅力化と観光・物産振興事業などに従事します。
- 小型ポンプ更新事業** ……432万円
各部に配備されている小型ポンプ積載車に搭載されている小型ポンプが老朽化し機能が低下しているため、年次ごとに小型ポンプの更新を行い、町の防災力の向上を図ります。
- ハザードマップ作成事業** ……400万円
災害発生時の迅速・的確な住民の避難や2次災害防止を図るため、ハザードマップを作成します。
- ふるさと納税推進事業** ……6119万円
ふるさと納税を行った人に地元特産品を贈呈することで、本町の魅力のPRと町内産業活性化を目指します。
- 町制施行70周年記念事業** ……449万円
平成30年5月3日に町制70周年を迎えるに当たり、町民の一体感の醸成を図るため、さまざまなPR活動を実施します。
- 五本松住宅跡地活用基本構想策定事業** ……509万円
五本松団地の跡地活用を図るため、新たなまちの拠点となるような施設整備を目指し、基本構想の策定を行います。
- 特別収納対策事業** ……284万円
町税をはじめとする債権回収強化のため、滞納者に対するさまざまな財産調査、差押え、捜索や動産・不動産の公売などを行います。
- ハーファミラソン大会実施事業** ……700万円
「第4回みまたん霧島パノラマまらそん」を開催し、全ての人がスポーツを楽しめる「アスリートタウンみまた」を発信します。
- 農地中間管理事業** ……892万円
地域内の分散した農地利用を整理し、担い手がまとまりのある形で農地を利用できるように配慮し、貸し付けを推進する事業です。
- みまた地域ブランド発信事業** ……120万円
農業生産者、商工業者が新商品の開発などに必要とする経費を支援し、「みまたブランド」を創出します。
- 空き家等情報バンク活用促進事業** ……200万円
空き家バンクに登録した利用希望者へ家財道具の撤去費や住宅設備の修繕費を助成し、空き家の利活用や移住定住を促進します。
- 三股町まち・ひと・しごと情報交流センター** ……431万円
「まち・ひと・しごと情報交流センターあつまい」の運営を通して、共働空間（コワーキングスペース）で、時間や場所にとらわれない柔軟で多様な働き方を支援します。
- 島津紅茶園切寄線道路改良工事** ……2000万円
都城ICへのアクセス向上や大規模災害発生時の代替道路として整備を行います。
- 浄化槽設置整備事業補助金** ……1904万円
衛生的な生活環境を進めるために、単独浄化槽から合併浄化槽への切り替えに対して補助金を交付します。



●町税・普通交付税などの状況
 私たちが納めている町民税や固定資産税、軽自動車税などは町の大切な収入源で、本年度の総収入の20.7%となっています。普通交付税は、町の収入の中でも一番大きい財源で24.7%です。普通交付税とは、国から地方公共団体に交付されるもので、その原資は所得税、酒税などで構成されています。なお、この普通交付税交付金の中には、これまでに借入れた町債(借入金)の返済に対して5億1414万円の算入を見込んでいます。

●各基金の状況
 町では、特定の目的のために基金(貯金)を積み立てています。一般会計が持っている基金は、9種類(平成29年度末見込み)あり、どれも目的達成のための大切な財源です。本年度は、6億8555万円を取り崩しました。このうち、町を応援するために全国からいただいた「ふるさと未来寄付金」の積み立てから、寄付者の意向に沿った事業の財源として1億1415万円を取り崩しました。今後も、将来を見据えた基金の計画的な運用、活用が重要となります。

●町債・公債費の状況
 町債(借入金)は、施設の増改築などといった大きな事業に取り組み場合などに増えるものです。本年度は、町営住宅東原団地整備事業や前目工業地域雨水対策事業など、生活基盤整備の資金として7億6167万円を予算計上しています。公債費(借金返済額)は、町の借金や利子などの返済に充てる費用です。中長期間に想定される事業の借入れや、その返済計画などの財政シミュレーションを行い、まちの将来に負担を掛けない努力をしています。

◎町のお金の出入りばいひはこうなるの!?

※本町の根幹的収入である町税・普通交付税がともに増加することで、今後の住民サービスの向上につなげることが出来ます。

財政調整基金・災害復旧その他財源の不足を生じたときに使われる財源
 公共施設整備基金・公用または公共の用に供する施設の整備および充実に使われる財源



島津紅茶園切寄線道路整備事業 1,296万円
 島津紅茶園切寄線道路改良事業(道路改修工事【50m】および用地取得)を実施しました。平成29年度末で全長2.487kmのうち、940mが整備されました。



町営住宅等整備事業 5億2,760万円
 老朽化と設備水準の低い町営住宅(簡易耐火平屋)を集約し、住環境の整備を図るため建て替えを行いました。(榎塚第4団地・射場前団地・射場前第2団地・五本松団地を統合)



町多目的スポーツセンター改修等事業 8,599万円
 町勤労者体育センターの耐震化とバリアフリー化を行ったほか、床全面を人工芝生にしました。また、ボルダリングの壁も設置し、名称を「町多目的スポーツセンター」へと変更しました。



橋梁修繕事業 2,521万円
 橋梁長寿命化修繕計画に基づき町内にある128橋の定期点検と修繕整備を行う事業です。平成29年度では、45橋の定期点検と梶山大橋の修繕整備を行いました。



みまたん霧島パノラマまらそん事業 700万円
 全ての人がスポーツを楽しむことができるまちを目指す。「アスリートタウンみまた」と「健康で豊かな生活ができるまちづくり」の一環としてハーフマラソンを実施しました。



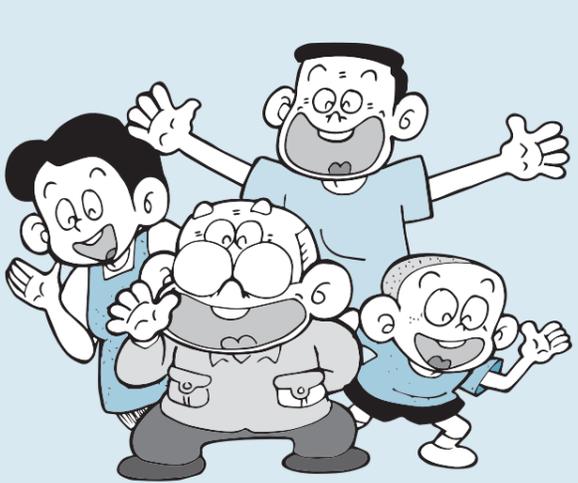
ものづくりフェア事業 550万円
 九州初の工芸家を集めた事業として平成25年度から実施。「工芸」「食」「カフェ」などのブースを設け、平成27年度からは、小学生を対象としたワークショップを実施しています。



スクールバス運行事業 187万円
 学校教育環境の整備充実を図り、小規模学校の活性化のため児童数の多い小学校から児童数の少ない小学校へスクールバスを運行する事業を実施しました。



消防ポンプ自動車更新事業 2,376万円
 平成6年度より使用している消防ポンプ自動車の老朽化にともない、性能が低下し、故障も多くなってきているため、更新を行いました。



笑顔あふれる住みやすいまちに
 町政は私たちの生活に密着し、このまちで暮らす一人一人に関わるものばかりです。そして、町民の皆さんの声を反映したまちづくりのための基礎となる予算。これを見失わずに執行するためには、最小の経費で最大の効果を生み出す創意工夫が求められます。そして、住みよいまちづくりのためには、町民の皆さんの協力的な力は実現しません。私たちの健康が医療費の削減につながり、公共物を大切に使うことで維持補修などの経費を抑制できます。まずは、私たちの身近にできることから始めて、「笑顔があふれるまち」をつくりたいと思います。

■問い合わせ先 税務財政課 財政係
 ☎ 52-19637

◎平成29年度の主要事業

(金額は実績見込みです)

町職員人事異動情報をお知らせします

町は4月1日付で人事異動を発令しました。詳細は次のとおりです。※現職(前職)氏名の順、退職者は最終課



新規採用の5人です。よろしくお願いいたします。

【新規採用】5人

福祉課 介護高齢者係(新) 時任舞▽福祉課 児童福祉係(新) 日高実咲▽税務財政課 資産税係(新) 中西航也▽教育課 文化係(新) 廣池紗耶▽農業振興課 農林整備係(新) 村中竜生

【課長級】5人

▽企画商工課 課長(教育課 課長補佐) 西山雄治▽会計課 課長(総務課付対策監・宮崎県市町村振興協会派遣) 川野浩▽教育課 課長(企画商工課 課長) 鍋倉祐三▽福祉課 対策監(会計課 課長) 内村陽一郎▽環境水道課 対策監(教育課 課長) 渡具知実

【課長補佐級】12人

▽税務財政課 課長補佐(環境水道課 課長補佐) 南畑伸一郎▽町民保健課 課長補佐(環境水道課 課長補佐) 下西志浩▽農業振興課 課長補佐(町民保健課 課長補佐) 隈元祥▽農業振興課 課長補佐(都市整備課 施設整備係 係長) 兒玉昭人▽都市整備課 課長補佐 兼 施設管理係 係長(都市整備課 課長補佐) 山領日登志▽環境水道課 課長補佐 兼 下水道係 係長(環境水道課 課長補佐) 下沖祐二▽環境水道課 課長補佐(税務財政課 課長補佐) 米村明彦▽教育課 課長補佐(農業振興課 課長補佐) 木下勝広▽会計課 会計係

主幹 兼 係長(農業振興課 農林整備係 主幹 兼 係長) 今村剛▽福祉課 社会福祉係 主幹(福祉課 社会福祉係 主幹 兼 係長) 水久保美良子▽農業振興課 農林整備係 主幹 兼 係長(都市整備課 施設管理係 主幹 兼 係長) 児玉幸彦▽教育課 学校教育係 主幹(県派遣 [宮崎県]) 長倉修

【係長級】16人

▽総務課 行政係 係長(企画商工課 企画商工係 係長) 鈴木貴▽企画商工課 企画政策係 係長(税務財政課 特別収納対策係 係長) 岩元勝二▽企画商工課 商工観光係 係長(総務課付・県派遣) 長友美樹▽税務財政課 財政係 係長(農業振興課 農政企画係 係長) 新原正人▽税務財政課 特別収納対策係 係長(税務財政課 財政係 係長) 永田祐樹▽福祉課 社会福祉係 係長(福祉課 社会福祉係) 上村竜一▽農業振興課 農政企画係 係長(教育課 生涯学習係 係長) 綿田賢介▽都市整備課 施設整備係 係長(環境水道課 下水道係 係長) 永吉由貴夫▽教育課 生涯学習係 係長(会計課 会計係 係長) 高山真理▽教育課 スポーツ振興係 係長(農業振興課 畜産振興係 副主幹) 山之内祐二▽総務課 行政係 副主幹(総務課 行政係 係長) 佐澤孝志▽税務財政課 特別収納対策係 副主幹(税務財政課 資産税係

副主幹) 上水幸一郎▽町民保健課 戸籍住民係 副主幹(教育課 スポーツ振興係 係長) 中村三和子▽都市整備課 施設管理係 副主幹(総務課 行政係 副主幹) 下沖博秋▽都市整備課 都市計画係 副主幹(企画商工課 企画商工係) 下石裕子▽都市整備課 建築係 副主幹(教育課 学校教育係 副主幹) 福元雄二

【一般職】18人

▽総務課 情報政策係(福祉課 児童福祉係) 加藤浩太郎▽企画商工課 企画政策係(企画商工課 企画商工係) 和田裕之▽企画商工課 商工観光係(企画商工課 企画商工係) 高山秀栄▽企画商工課 商工観光係(企画商工課 企画商工係) 水元大樹▽税務財政課 住民税係(福祉課 介護高齢者係) 楠淳▽町民保健課 国保年金係(教育課 文化係) 岩本梓▽町民保健課 健康推進係(福祉課 児童福祉係) 上村愛梨沙▽福祉課 社会福祉係(町民保健課 健康推進係) 松山彩乃▽福祉課 児童福祉係(農業振興課 畜産振興係) 岡林優晟▽農業振興課 畜産振興係(町民保健課 国保年金係) 佐々木義和▽都市整備課 施設整備係(環境水道課 上水道係) 野崎裕一▽都市整備課 建築係(総務課付) 井上香▽環境水道課 下水道係(農業振興課 農林整備係) 足立伊織▽環境水道課 上水道係(都市整備課 施設整備係) 朝倉祐▽総務課付・県派遣(税務財政課 住民税係) 中村香織▽総務課付(町民保健課 戸籍住民係) 山内まどか▽総務課付(町民保健課 国保年金係) 湯浅かおり▽総務課付(福祉課 社会福祉係) 福田涼子

【退職】6人

▽東光吉(福祉課)▽楠見千穂子(町民保健課)▽瀬戸山昭二(都市整備課)▽川村亜紀(税務財政課)▽山裕美(町民保健課)▽森田直美(福祉課)

【再任用】3人

▽東光吉(税務財政課 資産税係)▽楠見千穂子(町民保健課 健康推進係)▽瀬戸山昭二(教育課 学校教育係)

先生たちも
勉強しています

平成29年度

「三股町教育研究所閉所式」および「三股町小・中学校教育論文表彰式」

2月20日に、町教育委員会主催の「平成29年度 三股町教育研究所閉所式および三股町小・中学校教育論文表彰式」が町役場で行われました。

教職員は、日ごろの授業以外でも子どもたちの「学力の向上」や「心身の成長」を願って研究を行っています。こうした町内小中学校の教職員を対象に教育研究論文を募集し、優秀な研究を表彰しています。本年度は、さまざまな視点から教育課題を研究した論文が25点応募され、表彰を受けました。なお、受賞者は次のとおりです(敬称略)。

最優秀賞

三股西小学校教諭

小山田友美

優秀賞

勝岡小学校教諭

外山 繁

三股西小学校教諭

清水 洋子

三股西小学校教諭

齋藤 洋子

優良賞

三股小学校教諭

上森 翔太

三股小学校教諭

甲斐 真由

勝岡小学校教諭

中野 誠子

梶山小学校養護教諭

柴田恵理香

三股西小学校教諭

北村 恭子

三股西小学校教諭

河野 友架

三股中学校教諭

山下雄太郎

入選

長田小学校教諭

別府 和枝

三股西小学校教諭

緒方 宏文

三股西小学校教諭

中野 洋一

三股西小学校教諭

今田 拓晃

三股中学校教諭

齊藤 規子

三股中学校教諭

福村亜由子

三股中学校教諭

小川 倫史

平成29年度
教育研究論文最優秀賞
小山田友美 教諭
(三股西小学校)



研究の成果を発表する小山田友美教諭。最優秀賞を受賞した論文内容(抜粋)を10~11分で紹介します。

言語力を高め、 記述力を身に付ける子どもの育成

「アートカードやVTS（ヴィジュアル・シンキング・ストラテジーズ）を使った作品鑑賞を通して」

〔抜粋〕 三股西小学校 教諭 小山田 友美



I 課題設定理由

これからの教育においては、子どもたちが問題を解決するために、「他者の意見を傾聴すること、お互いの考えの違いを認めること、論理を明確にすること、説得力をもって話すこと、そして書く能力を身に付けることが求められている。」と言える。

また、今回の研究の対象であった6年生児童の実態からも書く能力を高める必要性を感じた。学習面では、一問一答のように答えが明確な発問に対しては、意欲的に発表しようとする児童が多かったが、自分の考えたことを説明できる児童は少ない現状があった。図画工作科の学習は好きと答えた児童は93.5%だったが、鑑賞が好きと答えた児童は22.6%（7人）であった。その理由としては、考えた根拠を示すことができないからだと考えた。そこで、図画工作科主任を担当するにあたり、作品鑑賞を通して言語力と記述力を高めることができないかと考え本課題を設定した。

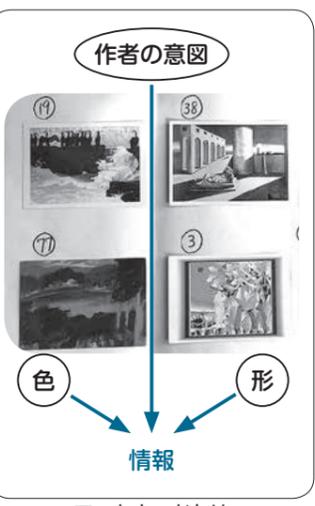
II 研究の構想

研究内容を「アートカードやヴィジュアル・シンキング・ストラテジーズを使った鑑賞活動」とした。鑑賞活動の際、ペアやグループで活動することで、他者と体験を共有し、自分の認識を広げることができるだろうと考えた。言語力と説明する力を伸ばすことを期待して、二つの鑑賞方法を使うこととした。

III 研究内容

1 基本的な考え方

① **アートカードゲーム**
アートカードとは、我が国や諸外国の親しみのある美術作品がカード化されたものである。アートカードを広げてゲームをしながら、形や色、作者の意図などの情報を自分の感性を通して処理する。ペアやグループで共有する活動を通して、形や色などの情報から感じたことや作者がどんな思いで描いたと考えたのかを共有する。言葉カードから語彙力を増やし、絵カードと



繋げて活用させることで言語力を高めていく。

② VTSとは

VTS（ヴィジュアル・シンキング・ストラテジーズ）では対話を介してグループで作品を見るときに鑑賞方法を行う。その際、教師は学習者から出されたそれぞれの意見の共通点や相違点を示しつつ、ディスカッションの間はファシリテーター（コミュニケーションの交通整理役）に徹する。

「ファシリテーターの役割」

- ・ 作品をよく見る。
- ・ 観察した物事について発言する。

- ・ 意見の根拠を示す。
 - ・ 他の人の意見をよく聴いて考える。
 - ・ 話し合い、さまざまな解釈の可能性を考える。
- この5つを促すことが役割である。

色や形からイメージして作品の物語性を分析的に見たり、作者の意図や気持ちを読み取ったりしたことを相手に説得するように話したり、書いたりする活動から記述力を身に付ける。

- ① この作品の中で、どんな出来事が起きていますか？
- ② 作品のどこからそう思いますか？
- ③ もっと発見はありますか？

2 実践研究（年四回）

① 9月の研究（アートカードを使った実践）

アートカードゲームには目的に応じていろいろなゲームがある。
キーワードゲームは、言葉と作品を結び付けるゲームである。言葉カードを引き、言葉に合った作品を選ぶ。作品の形や色などに着目して、選んだ根拠を述べることで説得力をもって友だちに説明させた。



ヒントゲームは、事前に好きな作品を選ばせ、その作品を示すヒントを短い言葉で3つ考えさせる。その言葉をヒントにして作品カードを探させるゲームである。作品を示すために形や色、感じ方など作品全体を見て言葉を考える。友だ

② 12月の研究（VTSを使った実践）

この出したヒントが新しい言葉として蓄積され語彙力が高められていく。「作品の感じを捉えて表現する言葉が少ない」とは、言葉カードや友だちの言葉を手がかりに改善されてきた。



ペアで鑑賞する活動を行った。グループでは友だちの意見を聴くだけで自分の意見を十分に発言できない児童もいる。グループで鑑賞することで高めた言語力と説明する力を確かめた。また、これまでは登場人物のいる物語性のある作品を提示してきたが、今回は登場人物のいない作品を提示して鑑賞を行った。

子どもたちは、形や色、感じ方、音や会話など作品の鑑賞の手がかりとなる視点をもっている。それらの手がかりは、登場人物がいない作品でも力を発揮することができていた。

この作品の中で、どんな出来事が起きているのでしょうか？

時計にハエが乗っているから、ハエの死んだ時間を表しているのかもしれない。

手前の赤と奥の青い台は何だろう？（疑問）

今、戦争が起こっているんじゃないかな。なぜなら、赤いブロックと青いブロックが対立しているように見えるから。もしかしたら、赤いブロックの下の地面は死んだ人がいるゾーンなのかもしれない。

これまでの学習を生かして鑑賞の手がかりをもとに、作品の隅々について気付いたことや感

じたことを話すことができていた。また、新たに他者や社会的な視点から捉え、作品全体の解釈を深めている様子が見られた。友だちの疑問に対しても答える児童が出てきて、解釈したことを説明し合うことができていた。

IV 研究の成果と課題

◎ 成果

6月の実態調査では、鑑賞後に個人で解釈したことを書かせると単語だったり、感じたことを表現するための言葉が少なかったりした。ペアやグループで対話を介して鑑賞することで、感じたことを伝える語彙力や記述力が高まり、11月、12月には長い文章で記述できるようになった。

図画工作科の鑑賞に関するアンケートでは、「好き」「まあまあ好き」と答えた児童が7人から26人に増えた。書くことへの抵抗がなくなってきたものと思われる。「鑑賞活動はつまらない」と感じていた児童が「鑑賞することって楽しい」と感じるようになった。

◎ 課題

鑑賞を通して子どもたちの言語や記述が増えたが、学力を伸ばすには実践の量と他教科との関連が不十分だと思うので、他教科とも関連させて教材研究していく必要がある。

【引用文献・参考文献】
 ・ 学習指導要領解説 図画工作科編（文部科学省）
 ・ どこからそう思う？ 学力をのばす美術鑑賞 ヴィジュアル・シンキング・ストラテジーズ（フリップ・ヤノウイン）
 ・ 宮崎県立美術館（ホームページ）
 ・ 埼玉アートカード 授業づくりガイド（埼玉県立近代美術館利用研究会）



**JA都城いちご専門部会三股支部
町内産イチゴはいかが**

2月22日、JA都城いちご専門部会三股支部（内村真一支部長）の支部員4人が町役場を訪れ、最盛期を迎えたイチゴ（さがほのか）を町長に贈呈しました。今年は、着色が良くサイズも十分なイチゴが例年並みに収穫できました。同支部は安心・安全でおいしいイチゴを消費者へ提供しようとして、細心の注意を払って作業を行っています。試食した町長は、「ポリウムがあり、甘くておいしいイチゴですね」と、満面の笑みを浮かべながら感想を述べました。



JA都城いちご専門部会三股支部長
内村真一さん
(東植木地区)



**南九連PG大会優勝
男女アベック優勝報告**

2月8日、上米公園パークゴルフ場で行われた「第50回南九州地区PG協会連合会パークゴルフ大会」で優勝した大重陽一さんと児玉ミヨ子さんが2月22日、町長へ優勝を報告しました。



女性の部 優勝
児玉ミヨ子さん
(梶山在住)

同競技には、県内外から約130人が参加。男女2部門に別れ、上位を競いました。二人は、三股町パークゴルフ協会の会員で、毎日のようにお互いに技術の研さんに励んでいます。大舞台で日ごろの成果を存分に発揮し、栄冠を手に入れました。



**都城地区生コンクリート協同組合
防犯ブザーを贈呈**

2月23日、都城地区生コンクリート共同組合（戸高望理事長）が子どもたちの防犯に役立ててほしいと、町・町教育委員会に防犯ブザー350個を贈呈しました。

これは、宮崎県生コンクリート共同組合連合会（木田正美会長）が、社会貢献の一環として県下一斉に行っている取り組みの一つです。贈呈された防犯ブザーは、起動スイッチを入れると大きな音が鳴り響き、周囲へ注意を促します。ブザーは町内各小学校を通じて、この春入学する児童に配布されます。下校中に不審者からの声掛け事案も発生しているため、子どもたちの防犯への活躍が期待されます。



親子15組が食と農を学ぶたいけん食育ツアー!!



2月24日、町農畜産物利用地域活性化推進協議会主催の「たいけん食育ツアー！見て作って学ぶ食べ物のごと」が行われました。これは町内の畑と牧場で生産者から野菜の栽培と牛の飼育方法や大変さなどを聞き、自分たちで収穫した野菜を食べることで「食と農の大切さを学ぶ」ことが目的です。この日は、応募多数により抽選で選ばれた15組の

親子31人が参加しました。まず、内村真一さんのイチゴ畑と中内竜太さんのキュウリ畑で、それぞれ収穫を体験。参加者は、採れたばかりの野菜を口に運び、「新鮮でおいしい！」と歓声を上げていました。また乳牛を飼育している

食育ティチャー6人の指導のもと、栄養について学んだほか、収穫したばかりの野菜を使ったキュウリのゴマ和えやイチゴパフェなどを調理し、全員で試食しました。



参加者
山下剛史さん
夢七ちゃん
(夢池在住)



**布あそびくらぶ
手作り作品でひな祭り**

2月21日、25日、手芸愛好家などで結成する「布あそびくらぶ（森圭子代表）」が、JR三股駅の多目的ホール「M★ういんぐ」で「ひなまつりと四季の布あそび」を開催しました。会場には、ひな人形七段飾りやつるし雛のほか、会員らが着物を再利用して手作りした和布小物やつるし飾りが駅待合室を華やかに演出しました。着物を再利用したタペストリーなど、趣向を凝らした展示品の数々に、訪れた観客は皆うっとりとした見入っていました。



布あそびくらぶ代表
森圭子さん
(山王原在住)



**文化芸術と触れ合う場に
三股町文化合同展**

2月24日、3月4日、町文化協会（井上美智子会長）は、町立文化会館エントランスホール・ホワイエで「第31回三股町文化合同展」を開催しました。絵画、書道や写真など11分野で97人が出品し、計178点の作品を展示。多彩な芸術作品を目にした来場者は、感嘆のため息を漏らしていました。また、日替わりの内容で体験コーナーも実施されました。参加者は同協会の講師に教わりながら、陶芸、押花や絵画などの作品を創作し、笑顔を見せていました。



来場者
永田さくらさん
(夢池在住)



**元町議会議長桑畑浩三さんへの
叙位・叙勲伝達式**

地方自治における長年の功績が認められた桑畑浩三さんに、日本の位階と勲章の一つである正六位と旭日双光章が授与され、2月28日、町長室で伝達式を行いました。桑畑さんは、町議会議員として平成2年9月～平成23年4月の間在職し、また平成9年5月～平成11年4月には町議会議長も務められ、長きにわたる町の発展に尽力されました。この日、桑畑浩三さんは昨年12月に逝去されたため、妻である初枝さんが代理で伝達を受けました。



代理出席者（妻）
桑畑初枝さん
(下新在住)



**1年の活動の功績をたたえて
スポーツ少年団解散式**

3月2日、町武道体育館で、町スポーツ少年団（蓬原正三本部長）主催の「平成29年度三股町スポーツ少年団解散式」が行われました。この日は、町内20団体の団員約360人が参加。団員を代表して三城愛梨さんに活動記念証書が授与された後、菅斗馬さんがお礼の言葉を述べました。また、子どもたちの活動を支えた指導者や母集団の中でも、特に功績が認められた個人・団体に、功労賞表彰と県教育長からの感謝状伝達が行われました。



三股中央剣道
キヤプテン
安藤羽菜さん
(三股小6年)

～大人も一緒に「食育」～
★健康バランス食実践のために★

いきいき げんき!

毎月19日は食育の日 ●問い合わせ：町健康管理センター ☎52-8481

旬の食材は おいしい! 栄養価が高い! 安い! といいこと尽くしです。旬の食材を使った健康バランス食を紹介します。ご家庭での献立にご利用ください。

★4月の旬の食材は、アサリ、タケノコ、イチゴです(材料は全て1人分です)。

◎主菜 アサリとタケノコのバター焼き

108kcal 塩分0.5g
材料 アサリ…50g、茹でタケノコ…50g、細ネギ…10g、バター…小さじ1、酒…大さじ1、しょうゆ…小さじ1/2
作り方 ①タケノコを食べやすい大きさに切り、バターで炒める。②砂抜きしてよく洗ったアサリ、酒、しょうゆを加えてふたをして、中火で蒸し焼きする。③長さ3cmに切った細ネギを加え、ひと混ぜして器に盛る。

◎もう一品 イチゴミルク

96kcal 塩分0.1g
材料 イチゴ…50g、牛乳…100g、砂糖(好みで) 小さじ1
作り方 ①イチゴを荒くつぶし、牛乳と混ぜる。

◎主食 ご飯

168kcal 塩分0g
材料 ご飯…100g

◎副菜 キュウリと鶏ササミのさっぱり和え

87kcal 塩分1.0g
材料 キュウリ…1/2本、鶏ササミ…1/2本、酒…小さじ1/4、塩…小さじ1/10、こしょう…少々、片栗粉…小さじ1、サラダ油…小さじ1、ニンニク…みじん切り…少々、しょうゆ…小さじ1/2、酢…小さじ1、白ゴマ…小さじ1/2
作り方 ①キュウリは細切りにする。②鶏ササミは筋を取り、細く切る。酒、塩、こしょう、片栗粉をまぶす。③フライパンに油とニンニクを入れて中火にかけ、香りが立ったら鶏ササミを入れて炒める。④ボウルにキュウリ、鶏ササミとしょうゆ、酢、白ゴマを入れ、全体を混ぜる。

◎副菜 ワカメのみそ汁

30kcal 塩分1.3g
材料 乾燥ワカメ…1g、ニンジン…20g、だし汁…120g、みそ…大さじ1/2
作り方 ①ニンジンを細切りにして、だし汁で柔らかく煮る。②みそを溶き入れ、ワカメを散らす。



桂よね吉・独演会、鑑賞教室の様子



トロンボーンコンサートの前回公演の様子

Culture 文化会館
Mimata
©問い合わせ
三股町立文化会館
〒889-1901 三股町大字榑山3404-2
TEL.51-3462 FAX.51-3561

●上方落語で大笑い

3月9日、自主文化事業「桂よね吉・独演会」が行われました。人間国宝・桂米朝一門の桂よね吉は、ABCお笑い新人グランプリ新人賞受賞、NHK新人演芸大賞落語部門大賞受賞など、関西を中心に活躍している新進気鋭の落家です。好評を博した昨年に引き続き、今年も三股に来ていただきました。演目は、「ちりとてちん」と「天神山」の2つで、前座は、上方落語会に20人しかいない女性落家の一人、桂二葉が「つる」を演じました。観客は、桂よね吉や桂二葉のしゃべり、表情、しぐさに引き込まれ、大声で笑っていました。地方ではなかなか見ることができない関西の上方落語に大満足の様子でした。また、昼間は三股中学校3年生を対象とした鑑賞教室を開催。落語体験のコーナーもあり、生徒たちも笑いの伝統芸能を楽しそうに体験しました。

●クラシックの名曲で心地よい時間を

5月3日(木)、本町出身のトロンボーン奏者「今村岳志」率いる「トワイライト・トロンボーンカルテット」によるコンサートが行われます。このカルテットは2008年、東京藝術大学で共に技術を磨いた卒業生や学部生で結成。メンバーの今村岳志、東川暁洋、廣田純一、佐藤敬一朗の4人は、全国各地で活躍しています。毎年、5月の連休に行われるこのコンサートでは、クラシックの名曲やオリジナル曲を美しいトロンボーン4重奏の音色で聴かせてくれます。また、曲や音楽の歴史を分かりやすく学べるように、演奏にオマケを加えた音楽劇もあり、クラシックが初めての人でも楽しめる内容となっています。今年のゴールデンウィークは、トロンボーンの音色を聴いて、心地よい時間を過ごしませんか?

町制施行70周年記念行事実行委員会便り
【第6回】

本町の歴史を写した写真を大募集!

この地で夢を描いた先人たちの思いが、今の三股町をつくりました。先人たちの思いを次の世代につないでいくために、町制施行70周年の記念誌を制作します。そこで、古い写真をお持ちの人、その所在をご存知の方は、事務局までご連絡ください。

Q.どんな写真を集めているの?
A.町制が施行された昭和23年以降で、建物の落成式など、当時の生活が分かるような写真。

Q.その写真をどうするの?
A.どのような写真なのか、一度見せていただき、その写真を記念誌に掲載させていただくかを検討します。

■事務局(企画商工課) ☎52-1114

昨年度実施していたフォトコンテスト7月号の月間賞写真。毎月、たくさんのご応募ありがとうございました。

外国語指導助手のコーナー

未来に幸あれ!

私と一緒に英語を学んだ6年生が、3月で卒業しました。一緒に英語を勉強した全てのクラスが、とても楽しかったので寂しいです。卒業生は、中学生になったら好きな部活に入部することが出来ます。卒業する前生徒たちに、「中学生になったらどんな部活に入りたい?」という話を聞いて盛り上がりました。オーストラリアにも運動部や吹奏楽部などがありますが、種類が日本より少なく、練習も週に1〜2回程度しかなかったため、日本の中学生がうらやましいです。6年生は、卒業前の英語の授業で「What do you want to be?」つまり将来の夢について学びました。生徒たちの興味や憧れ、大人になったらどんな職業に就きたいか、どうしてその仕事をしたのかを聴くことは、とても興味深かったです。教師、医師や農業者、漫画家、フットボールデザイナー、パティシエ、放射線技師、大用の服飾デザイナーなど、さまざまな職業を答えてくれました。中学生になったら、将来の夢を目指して努力してくれることを願います。未来に幸あれ!

ムラー・クリスチャン

●「はじまるよ!本のカーニバル」
〜こども読書週間〜

4月23日(月・子ども読書の日)から5月12日(土)は「こども読書週間」です。今年の標語は「はじまるよ!本のカーニバル」。本を読み始めるとワクワクするよ!みんな、本を読んでもっと楽しもうよ!そんな気持ちがあふいても子どもたちに届いて欲しいという思いで作られた標語です。本と親しみ、読書の楽しさや喜びをお伝えできるように、期間中はおすすめ本の特別展示や、小学生以下を対象とした「貸出たいけん」、「いちにち図書館員」などを行います。また、県立図書館をはじめ県内図書館から本を取り寄せて読むことができます。読書サービスを行っています。子どもたちのころに読んだ本を読み返したい、内容は覚えているがタイトルが思い出せないなど、お探しの本が見つからないときは、気軽に図書館職員にお声掛けください。

●子どものための「としよかん寄席」

子ども向けのプログラム「としよかん寄席」を行います。内容は、アマチュア落語家の柱大輔さんと、柱黒まるさんによる「じゅけむ」ひらばやし」などの古典落語です。たった一人で全ての登場人物を演じる落語の魅力をお楽しみください。開催日時は、4月22日(日)午前11時〜正午と、午後2時30分〜3時30分の2回。小学生から高校生までの親子が対象です(子どもだけの参加も可)。お申し込みは、図書館窓口や電話で受け付けています。

●絵本と音楽のコラボレーション

絵本の読み聞かせに音楽を乗せた「小さな音楽会のおはなしと音楽のコンサート」を、5月13日(日)午後2時から開催します。入場には整理券が必要です。図書館窓口で電話予約でお求めください。

■休館案内(19階くらしのカレンダー)

「貸出たいけん」の様子

「としよかん寄席」の様子

Library 図書館
Mimata
©問い合わせ
三股町立図書館
〒889-1901 三股町大字榑山3406-8
TEL.51-3200 FAX.51-3751

三股町ふるさと振興人材育成国内海外派遣事業の派遣団員を募集します

本年度の派遣先は次の二つです。

①小学生国内派遣団員の募集

「2018年 感動の旅 沖永良部島へ！」

■派遣先＝鹿児島県沖永良部島

■派遣期間＝8月1日(水)～8月7日(火)

■交通手段＝本年度の現地までの交通手段は、往復フェリー利用となります。

■内容＝文化学習、体験学習、自然体験、視察、交流など

■募集資格＝町内の小学6年生

■募集人員＝30人(抽選により決定)

■参加費＝1人当たり2万7,000円

■募集要項＝4月初旬に学校を通じて申込書と一緒に配布します。

■募集期間＝4月2日(月)～4月27日(金)

■申込先＝各小学校へ申込書を提出してください。※日程や参加費などは変更になる場合があります。

■問い合わせ＝
教育課 生涯学習係
☎52-9311

②中学生海外派遣団員の募集

「大自然と感動いっぱいのおーストラリアへ！2018」

■派遣先＝オーストラリア クイーンズランド州ブリスベン

■派遣期間＝7月28日(土)～8月6日(月)

■内容＝ホームステイ、現地学校での英語研修、交流活動、事前研修、事後報告会など

■募集資格＝町内に住所がある中学生

■募集人員＝6人程度(作文、面接などで選考して決定します)

■参加費＝1人当たり15万円程度

※燃油サーチャージ高騰の場合は追加徴収あり(パスポート発行手数料、ビザ取得手数料、海外旅行損害保険料が別途必要です)

■募集要項＝4月から三股中学校、都

城泉ヶ丘高等学校附属中学校、町教育委員会に申込書を配布します。

■募集期間＝4月6日(金)～4月25日(水)

■申込先＝三股中学校生徒は、三股中学校へ申込書などを提出してください。三股中学校以外の生徒は、町教育課学校教育係へ申込書などを提出してください。

※日程や参加費などは変更になる場合があります。

■申し込み・問い合わせ＝
教育課 学校教育係
☎52-9314

学生納付特例申請の受け付けが始まりました

学生納付特例制度は、収入のない学生が申請をして承認されると、在学期間中の国民年金保険料を後払いできる仕組みです。この特例を希望する人は、国民年金係(町役場1階③番窓口)に届け出てください。

※この届け出は毎年度必要です。承認期間は、年金を受け取るために必要な「受給資格期間」となりますが、年金額には反映しません。ただし、10年以内にその期間の保険料を納めると年金額に反映します。

■対象となる学生や生徒＝

・学校養育法に規定する「大学」「短期大学」「高等専門学校」「専修学校」「高等学校(盲学校・聾学校などの高等部含む)」に在学している人

・学校教育法に規定する「各種学校」その他の教育施設であり、「専修学校」に準ずるもので厚生労働省令(施行規則)に定める教育施設(例:理容・美容師養成施設・栄養士・調理師養成施設など)

■申請期間＝申請時点の2年1カ月前の月分まで申請できます。

※学生納付特例の申請が遅れたり、過去に未納の期間があると、不慮の事故や病気による障害について、障害基礎年金などを受け取ることができ

ない場合がありますので、早めに申請してください。

■準備するもの＝

・学生であることを証明できるもの(在学証明証や学生証の写しなど)

・年金手帳

・印かん(認め印可)

■問い合わせ＝

町民保健課 国民年金係

☎52-9631

5月は自動車税を納める月です

自動車税は、4月1日現在で宮崎運輸支局に登録されている自動車の所有者または使用者に課税されます。自動車をお持ちの人(法人を含む)は、5月31日(木)までに自動車税を納めてください。

納付は、金融機関、県税・総務事務所、コンビニエンスストアのほか、インターネット環境があればクレジットカードを利用して納めることもできます。また、平成30年度からアプリを使用したスマートフォンでの納付も可能になりました(詳しくは納税通知書の裏面をご覧ください)。

5月中旬までに納税通知書が届かない場合は、近くの県税・総務事務所までご連絡ください。なお、障害がある人のために使用する自動車は、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請すれば、自動車税が減免される場合がありますので、早めにご連絡ください。

■問い合わせ＝

都城県税 総務事務所

☎23-4589

農地利用最適化推進委員が決定しました

第1ブロック(山王原・仲町・東原・稗田・東植木・西植木・上新・下新・今市・花見原・中原地区)の農地利用最適化推進委員欠員補充に伴う、選考委員会(委員長:大村昭一)の選考結果の答申を受けて、農業委員会が正式に下沖

常美さん(今市在住)に推進委員を委嘱することに決定しました。

任期は平成32年7月19日までとなっています。今後は、第1ブロック内の農地利用の最適化(担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規農業者の参入促進など)に向けた、諸活動を積極的に行っていきます。

■問い合わせ＝

町農業委員会

☎52-9087

行政相談員をご存知ですか

行政相談委員は、総務大臣から委嘱された「住民と行政をつなぐ役割の専門員」です。

行政に対する苦情や意見・要望などを受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などを行っています。相談は、毎月2回、第1、第3月曜日(変更になる場合もあります)に町総合福祉センターで実施します。相談は無料で、相談内容などの秘密は固く守られます。

本町で活動する行政相談委員は、次の2人です。

■行政相談委員＝大村田三吉さん、久寿米木和明さん

■問い合わせ＝

総務課 行政係

☎52-1112

宮崎行政評価事務所

☎0985-24-3370

点字・音訳ボランティア養成講座の受講生を募集します

視覚障がい者に提供する点字図書、録音図書を製作するためのボランティア養成講座を行います。受講を希望する人は、お申し込みください。

■対象＝18歳以上で、講座修了後に都市点字図書館でボランティア活動ができる人。

※ボランティア活動にはパソコン(Windows)が必要です。

■講座日時＝5月9日(水)～平成31

年3月6日(水)

①点訳…第2・4水曜日、午前9時30分～11時30分(全22回)

②音訳…水曜日(第3水曜日は除く)、午後1時30分～3時30分(全24回)

■場所＝都市総合社会福祉センター

■受講料＝無料。ただし、教材費として、点訳1,200円、音訳1,000円程度が必要です。

■申込受付期間＝4月2日(月)～5月2日(水)

■申し込み・問い合わせ＝

都市点字図書館

☎26-1948

緑の募金にご協力ください

緑の募金活動は、森林・みどりへの住民の理解と関心を広めること、そして住民参加による本町の特性を活かしたみどりづくりを目的としています。集まった募金は、学校環境整備や公園、公民館などの緑化推進、みどりの少年団助成などに活用しています。

【昨年度の募金額】＝130万6,175円

皆さんのご協力、誠にありがとうございました。本年度も次の通り募金活動を実施することになりましたので、本事業の趣旨をご理解いただき、協力をよろしくお願いします。

■募金額＝1世帯当たり200円

■実施方法＝各自治公民館の協力を得ながら、家庭募金を主に行います。各自治公民館長、各支部長を募金協力者とし、各支部ごとの募金とします。

■納入方法＝各自治公民館単位で募金活動をお願いしていますので、募金を各支部長へ納入ください。

■実施期間＝4月下旬～5月31日(木)

■問い合わせ＝

町みどりの推進会議事務局

☎52-9089

固定資産課税台帳などを無料で縦覧(閲覧)できます

平成30年度の固定資産課税台帳、土

地・家屋価格縦覧帳簿を、固定資産の所有者や関係者は次のとおり縦覧(閲覧)できます。この機会に、課税内容をご確認のうえ、固定資産税に対するご理解をお願いします。

■期間＝4月2日(月)～5月1日(火)※土曜・日曜・祝日を除く

■時間＝午前8時30分～午後5時 ※午後0時15分～1時の昼休み時間を除く

■場所＝税務財政課 資産税係(1階⑤番窓口)

■縦覧(閲覧)できる人＝

・固定資産の所有者本人

・固定資産の所有者の同意を得た人(委任状を必ずご持参ください)

・固定資産の納税管理人・相続人代表者(いずれも届け出をしている人)

※窓口に来る人の印かん(認め印可)、本人確認ができるもの(運転免許証など)が必要です。

■手数料＝縦覧期間は、縦覧・閲覧は手数料は掛かりません。 ※証明書などが必要な場合は手数料が必要です。

4月上旬には固定資産税の納税通知書などを送付します。その中の課税明細と縦覧で閲覧できる内容は同じものです。

■問い合わせ＝

税務財政課 資産税係

☎52-9636

愛のご寄付

■寄付者一覧

平成30年2月1日から2月28日まで社会福祉法人 三股町社会福祉協議会

●忌明け寄付

寄付者	続柄	故人名	年齢	地区	金額
なかしま 伸子	母	榊ミチ	100	山王原	3万円
山田 忠夫	母	クマエ	101	仲町	5万円
本村 豊子	夫	信雄	66	田上	3万円
吉田 憲生	父	孝見	78	五本松	5万円
児玉 定子	夫	直光	91	梶山	3万円
原村 義弘	母	フヂ	101	小鷲巣	3万円
轟木 淳	子	翔馬	21	轟木	1万円
間世田多津子	父	一彦	95	下新	2万円

Children

子ども

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●赤ちゃん健診

■期日=5月10日(木)

■受付=午後1時~1時30分

■対象者=

- 健診=平成29年4月、10月、平成30年2月生まれ
- 相談=平成29年6月、8月、12月生まれ

■準備するもの=母子健康手帳(おっぱい相談希望者は、タオル3枚程度をお持ちください)

※子どもの月齢に応じて医師の診察を行います。栄養相談やおっぱい相談も実施しますので、ぜひご利用ください。

●母子保健推進員を紹介します

本町には、15人の母子保健推進員がいます。

子育ての悩み、子どもについての心配事、健診のことなど、気軽にご相談ください。

【推進員の活動内容】

おむね生後2~3カ月のときに出生祝い品、予防接種に関する冊子などを持って訪問します。また、町健康管理センターで行う、生後4カ月時のすくすく教室や、各種健診(1歳6カ月の健診・2歳6カ月の歯科健診・3歳6カ月の健診)の案内を電話で行っています。

※母子手帳交付時に登録した電話番号に連絡します。

- 育児相談もお受けします。
- 母子保健の研修に参加し、知識を深めています。

子育て支援センターからのお知らせ

●子育て支援センター ☎52-8101

●子育て支援センターに遊びに来ませんか?

子育て支援センターは、町総合福祉センター「元気の杜」の中にあります。利用できるのは、未就学の子どもと保護者です(保護者同伴が原則)。

月曜・火曜・水曜の午前9時~正午までと午後1時~3時まで、金曜は午前9時~正午までセンターを開放しています。また、開放日に合わせて、毎月楽しい行事や教室を行っています(予約が必要な活動もあります。行事や教室は、内容が変更になる場合があります)。

子どもと遊べる場所を探している、お友達をつくりたいお母さんは、ぜひ親子で遊びに来てください。

●友達つくろう!一緒にあそぼう!

子育て中のママたちのサークル「いもん子クラブ」と手遊びや製作などを通して触れ合ひましょう。

■期日=4月19日(木)

■時間=午前10時30分~11時

●親子ふれあいコンサート

笑顔を運ぶ音楽団「小さな音楽会」による、生の歌と演

奏で楽しい時間を過ごしましょう。

■期日=4月24日(火)

■時間=午前10時~11時

■場所=総合福祉センター「元気の杜」大会議室

●子育て講座「マザーズコーチングスクール」

子どもの自己肯定感を高めるための、子どもへの関わり方を学びませんか?

■期日=4月26日(木)

■時間=午前9時30分~11時30分

■講師=濱砂 星見 先生

■定員=10組(要予約)

■申込先=子育て支援センター ☎52-8101

●ウルトラマン教室

子育ての悩み、発達の不安があれば気軽に話してみませんか?「小さな集団遊び」と「ひかり園の先生を交えてお母さんの座談会」を行います。申し込みは不要です。

■期日=5月9日(水)

■時間=午前10時~11時30分

■講師=ひかり園の先生

■場所=総合福祉センター「元気の杜」大会議室と子育て支援センター

●おはなし会

読み聞かせボランティアグループ「おおきな木」による読み聞かせを行います。

■期日=5月10日(木)

■時間=午前10時30分~11時

●親子教室(親子ピクス)

親子で体を動かしながら、心地よい汗をかきましょう。参加希望者は、お申し込みください。

■期日=5月14日(月)

■時間=午前10時30分~

■場所=町総合福祉センター「元気の杜」大会議室

■講師=田鍋 いずみ 先生(OKJ認定インストラクター)

■主催=宮日母子福祉事業団

■申し込み先=子育て支援センター ☎52-8101

ファミリー・サポート・センターたんぼぼからのお知らせ

●ファミリー・サポート・センターたんぼぼ ☎51-5688

当センターは、ご近所で助け合う子育てを組織化したものです。

”依頼者は信頼・安心して預け、提供者は大切にかわいがって預かってくれる”

そんなお互いにとって優しさや喜びが響き合うことを大切にしながら活動を行っています。

- ・子育ての手助けをしてほしい人→おねがい(依頼)会員
- ・子育ての援助をしたい人→まかせて(提供)会員

育児を頑張り過ぎていませんか?地域の人に甘えてみませんか?

1人で悩まず、まずは気軽に相談してください。急な用事に備えて、念のため登録している人もたくさんいます。

<現在行っている援助活動>

- 用事やリフレッシュをしたいときの預かり
- 習い事への送迎
- 幼稚園、保育園、児童館などへの送迎 など

●利用料金(町が1人目のみ1時間200円を助成)

利用時間	1時間当たりの利用料
月~金曜(祝日を除く) 午前7時~午後7時	子ども1人目のみ……400円 兄弟利用2人目から……300円
月~金曜の早朝、 夜間と土曜・日曜・祝日	子ども1人目のみ……600円 兄弟利用2人目から……400円

※助成後の料金を表記しています。

■登録・お問い合わせ=町総合福祉センター内ファミリー・サポート・センターたんぼぼ ☎51-5688(町総合福祉センター「元気の杜」子育て支援センター内)までお願いします。

General

一般

健康管理センターからのお知らせ

●健康管理センター ☎52-8481

●エクササイズクラブの夜間利用を終了します

4月から、夜間のエクササイズクラブは終了となりました。今まで利用されていた人には申し訳ありませんが、ご了承ください。日中は今までどおり開放しています。

●エクササイズクラブの利用について

町健康管理センターでは、運動ホールの開放を行っています。19歳以上の町民なら誰でも登録可能です。

※年度が変わりますので、3月まで利用していた人も、再登録をお願いします。

※運動ホールの使用可能日は、月ごとに発行しているカレンダーや町の公式サイトでご確認ください。カレンダーは町健康管理センターに置いてあります。

●お酒の飲み方に注意しましょう!

春は、お花見や歓送迎会などのイベントで、お酒を飲む機会が多くなります。そのため一年の中で、急性アルコール中毒患者が急激に増加する季節でもあります。急性アルコール中毒は、一気に血中のアルコール濃度が上昇することで起こります。症状として、悪酔い、意識の混濁、昏睡、血圧の低下、呼吸回数の減少などがあり、最悪の場合は死に至る危険性もあります。

適度なお酒は、心身をリラックスさせ、楽しい気分させてくれます。楽しくお酒と付き合い、正しいお酒の飲み方を心がけましょう。

【急性アルコール中毒を防ぐために】

- 自分の適量を知り、当日の体調にも注意をしましょう。
- 短時間の多量飲酒や、一気飲みはやめましょう。
- お酒が飲めない体質の人は、事前に「お酒が飲めません」と伝えておきましょう。
- 飲酒の強要は絶対にやめましょう。
- 酔った人がいる場合は、周囲の人が付き添い、一人にしないようにしましょう。

Advanced age

高齢者(介護保険)

地域包括支援センターからのお知らせ

●三股町地域包括支援センター ☎52-8634

●「こけないからだ講座」を開催しています

こけないからだ講座とは、重さ調整の可能なおもりを付けて、童謡などの音楽に合わせてゆっくりと行う体操です。現在、山王原・上米・寺柱・梶山・餅原・前日・中原・稗田・東植木地区で11教室が開催されています。参加者も増え、その効果が口コミで町内に広がってきつつあります。

この講座は、住民が主体となって週1回開催することが条件となります。開催してみたい地区や団体などは、気軽に地域包括支援センターまでお問い合わせください。

●足もと元気教室

■日程=4月2日~5月15日までの分

地区名	時間	場所	期日
第1地区	午前9時30分~11時	第1地区分館	4月6日(金)
			4月20日(金)
			5月11日(金)
第2地区	午後1時30分~3時	2地区交流プラザ	4月5日(木)
第3地区	午後1時30分~3時	第3地区分館	4月12日(木)
			5月10日(木)
第4地区	午前9時30分~11時	第4地区分館	4月18日(水)
第5地区	午後1時30分~3時	轟木集落センター	4月19日(木)
蓼池	午前9時30分~11時	蓼池児童館	4月5日(木)
			4月19日(木)
餅原	午前9時30分~11時	餅原宮農研修館	4月16日(月)
三原	午後1時30分~3時	三原コミュニティセンター	4月18日(木)
花見原	午前9時30分~11時	花見原コミュニティセンター	4月4日(水)
			5月2日(水)
中原	午前9時30分~11時	中原コミュニティセンター	4月11日(水)
			4月25日(水)
今市	午前9時30分~11時	今市児童館	5月7日(月)
			4月23日(月)
下新	午前9時30分~11時	第7地区分館	4月13日(金)
第8地区	午前9時30分~11時	第8地区分館	5月11日(金)
			4月27日(金)
第9地区	午後1時30分~3時	第9地区分館	4月11日(水)
			4月25日(水)
			5月9日(水)

■準備するもの=体操のできる服装、シューズ、水分補給用の飲み物



◎ 今月の表紙

『笑顔咲く、春』



サクラ満開の上米公園

500本のソメイヨシノが咲き誇るサクラの名所「上米公園」。休日にはたくさんのお客さんでにぎわいます。この日(3月25日)も家族とお弁当を広げて談笑する光景があちこちで見られました。思い思いに春を満喫しているその笑顔は、満開のサクラにも劣らず輝いていました。

みまた 暮らしのカレンダー

平成30年4月3日(火)～5月6日(日)

※休日急患診療機関の診療時間は午前9時～午後6時です。やむを得ず変更する場合がありますので、☎23-5555でご確認ください(夜間は都城夜間急病センター☎36-8890まで)。なお歯科については☎25-4100にお問い合わせください。

◎ 4月の予定

3	火	・可燃物	
4	水		
5	木		
6	金	・可燃物	
7	土		
8	日	◎ 仮屋医院(内・小) ☎36-0521(上水通町) ◎ 藤元総合病院(内) ☎22-1717(早鈴町) ◎ 瀬ノ口内科放射線科医院(内) ☎25-7780(都原町) ◎ 吉松病院(外・整) ☎25-1500(蔵原町) ◎ 姉川医院(皮・泌) ☎22-2205(小松原町) ◎ 中山産婦人科医院(産・婦) ☎23-8815(前田町)	
9	月	・可燃物	・図書館休館日
10	火	・可燃物	
11	水		
12	木	・白色トレイ・ペットボトル	
13	金	・可燃物	
14	土		
15	日	◎ 早水公園クリニック(内・小・外・清・ア) ☎36-6117(早水町) ◎ 宮永病院(内・胃・外) ☎22-2015(松元町) ◎ あきづき医院(内・心・内) ☎36-0534(上水通町) ◎ 安藤胃腸科外科医院(内・外) ☎39-2226(豊満町) ◎ なかむら整形外科クリニック(整) ☎36-5333(江平町) ◎ 永吉眼科医院(眼) ☎22-1530(姫城町)	
16	月	・可燃物	・図書館休館日
17	火	・可燃物	
18	水		・図書館休館日
19	木	・缶・瓶	
20	金	・可燃物	
21	土		
22	日	◎ 有馬医院(内・小) ☎23-2610(上長坂町) ◎ 松山医院(内・呼吸・リウ) ☎24-1046(上川東) ◎ 園田光正内科医院(内) ☎38-5115(太郎坊町) ◎ とまり内科外科胃腸科医院(内・外) ☎52-1135(三股町) ◎ ならはら皮膚科医院(皮) ☎22-1455(志比田町) ◎ いそいち産婦人科医院(産・婦) ☎22-4585(平塚町)	
23	月	・可燃物	・図書館休館日
24	火	・可燃物	
25	水		
26	木	・不燃物	
27	金	・可燃物	
28	土		
29	日	◎ 沖水子どもクリニック(小) ☎27-5656(太郎坊町)	

29	日	◎ 村上循環器内科クリニック(内) ☎25-2700(宮丸町) ◎ 戸嶋病院(内) ☎22-1437(郡元町) ◎ もりやま脳神経外科(脳) ☎21-6888(久保原町) ◎ 飯田整形外科クリニック(整) ☎46-5115(上 町) ◎ 若下耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎51-1187(三股町)	・図書館休館日
30	月	◎ 児玉小児科(小) ☎25-5570(花藤町) ◎ ライフクリニック(内) ☎39-2525(安久町) ◎ 坂田医院(内・消・胃) ☎51-2003(三股町) ◎ 都北岐島クリニック(内・外) ☎38-6060(都北町) ◎ 花房泌尿器科医院(泌) ☎25-1177(北原町) ◎ やの耳鼻咽喉科(耳鼻) ☎27-5222(吉尾町)	・可燃物 ・図書館休館日

◎ 5月の予定

1	火	・可燃物	
2	水		
3	木	◎ ぶくしまクリニック(内・消・小) ☎46-5001(下川東) ◎ 柏村内科(内) ☎22-2616(上 町) ◎ 佐々木医院(内) ☎62-1103(高崎町) ◎ 川畑医院(外・胃) ☎46-3225(年見町) ◎ きたむら皮膚科クリニック(皮・ア) ☎38-7300(吉尾町) ◎ 武田産婦人科医院(産・婦) ☎22-0336(蔵原町)	・図書館休館日
4	金	◎ はしぐち小児科(小) ☎24-5500(都原町) ◎ 鶴木循環器内科医院(内・消) ☎26-0008(花藤町) ◎ 山下医院(内・呼) ☎52-1348(三股町) ◎ 一心外科医院(外・胃・肛門・内) ☎52-7788(三股町) ◎ 倉内整形外科病院(整) ☎22-1252(上 町) ◎ ふたみ眼科(眼) ☎38-5532(都北町)	・可燃物 ・図書館休館日
5	土	◎ 山内小児科医院(小) ☎22-0048(上 町) ◎ ゆうクリニック(内) ☎46-6100(広原町) ◎ 海老原内科(内) ☎64-1211(山田町) ◎ 野口脳神経外科(脳) ☎47-1800(太郎坊町) ◎ 横山病院(消) ☎22-2806(都島町) ◎ 吹上耳鼻咽喉科医院(耳鼻) ☎21-4133(鹿 尾)	・図書館休館日
6	日	◎ 柳田病院(小・内) ☎22-4862(東 町) ◎ 有川呼吸器内科医院(内・呼) ☎24-6677(上川東) ◎ 隅病院(内・胃) ☎62-1100(高崎町) ◎ はまだクリニック(外・胃・肛) ☎45-2266(祝吉町) ◎ ながはま整形外科(整) ☎46-7188(都北町) ◎ 西浦医院(耳鼻) ☎22-0715(松元町)	

一刻も早く救護しなければと思い、倒れている人のもとへ駆け寄ったとき、血を流して倒れているのが知人だと分かりました。必死に声を掛けながら救急車を呼び、警察に連絡をしました。救急車が到着するまでの間、助かって欲しいという一心で、声を掛け続けました。

救急車が到着し、私は知人と一緒に病院まで付き添いました。そして病院に着くと、知人は担架で処置室に運ばれていき、私は警察官から事情を聴かれました。しばらくして、医師が私と警察官のところに来て、知人の死亡を告げました。死亡と告げられた瞬間に目の前が真っ暗になり、私は「死んでお詫びをするしかない」、「もう何もかも終わりたい」と心の中で思いました。そして警察官と現場確認をした後、警察署で逮捕されました。

勾留されてから一週間は、寝ることも、さえない精神状態でした。取り調べも、とてもつらく大変でした。そして、知人の通夜と葬儀は、勾留中の私に代わって、妻が行ってくれました。私も謝罪文を書き、弁護士からご遺族に渡しもらいました。

その後、私は保釈となったので、すぐに謝罪に伺いたいと弁護士から伝えてもらいました。ご遺族から、「四十九日の法要が終わったら謝罪に来てください」と言われたので、法要後に一人で伺って

※ 贖いとは、罪を償うという意味。

ここに掲載してある手記は、交通事故を引き起こして刑務所で罪の償いをしてきた人たちの悔いの記録です。一瞬の過ちによって、家族、恋人、友人など親しい人々から隔絶され、自ら犯した罪を反省している様子が文脈の端々から伝わってきます。このような悲惨な事故を引き起こさないよう、心の戒めにしていきたいと思えます。

〔(一財)東京交通安全協会提供〕

謝罪をしました。ご遺族は、私に対して何も言いませんでした。大切な家族を殺した人間を目の前にして、憎しみで言葉が出なかつたのだと思います。そして裁判が始まりました。私の罪名は、自動車運転過失致死と道路交通法違反です。判決は懲役2年に決まりました。

私はまだ服役中ですが、示談が成立し、出所してからが私のご遺族への償いが始まると思っています。受刑中に、日々、償いのあり方について考えています。また、私の代わりに友人たちがお墓参りをしてしてくれます。私の犯した事件や、命を奪ってしまった知人、そしてご遺族と向き合い、逃げることもなく、少しでもご遺族に認めていただけるような行動を取り、一生、ご供養と償いを続けていきたいと思っています。

(完)

一生消えない心の傷 ②

42歳 内装業

交通事故(人身)発生ワースト順位 ◎ 県内第6位 / 平成30年2月28日現在(全26市町村中) ※ワースト…悪い方からの順位

税

5月1日(火)は納期限です

- 固定資産税(第1期)

口座振替日は4月25日(水)です。また、再振替日は5月10日(木)に行きます。振替日の前日までに預貯金口座の残高確認をお願いします。口座の解約などで振替ができなかった場合は、「口座振替不能用の納付書」を送付します。納付書に記載されている納付場所で早めに納めてください。
- 問い合わせ=納税管理係 ☎52-9635

『催告』を確認したら連絡をください

- 役場からの「通知」「電話」「訪問」などによる『催告(納付を請求すること)』を確認したら、必ず担当課・係に連絡をしてください。連絡がない場合、「納付する意思がない」とみなされ、財産差し押さえなどの滞納処分を受けることにつながります。ご注意ください。
- 問い合わせ=特別収納対策係 ☎52-9634

軽自動車税の減免申請を受け付けます

- 4月1日現在、軽自動車を所有している人で、身体障害者などの減免を希望する人は、次の要領で申請してください。
- 受付期間=4月2日(月)～5月31日(水)。ただし、土日・祝日は除きます。期日を過ぎると受け付けできません。
- 準備するもの=個人番号確認書類、障害などを証明するもの(身体障害者手帳、戦傷病者手帳など)、運転免許証、車検証、印かんなど(家族が運転する場合、各種証明書類が必要となる場合があります)。
- ※減免申請にはマイナンバー(個人・法人番号)の記載が必要
- 申請できる人=障害の内容や等級が異なります。
- 注意事項=減免申請は、軽自動車または普通自動車のどちらか1台に限られます。受け付けた減免申請は、納期限(5月31日)後に取り消すことはできません。ご了承ください。
- 問い合わせ=住民税係 ☎52-9638

・町税の納付は「安心・便利・確実」な口座振替のご利用を! ・この社会 あなたの税が生きている ・たばこは町内で買いたし



前目高齢者クラブのぞみ・サロンの仲間たち

交流を深めるサロン立ち上げ

地域みんなの「よりどころ」に

クロイズアップ
まちを支える人たち 108 前目在住 田口須美子(71)さん

元を彩る草花の開花で気持ちの良い季節、2本のポールを手に賑やかに歩く一団。「今日は、みんなでノルディック・ウォーキングを初体験。今後のサロン活動に取り入れてみたい」と語る須美子さん。去年の8月、仲間とともに「前目高齢者クラブのぞみ・サロン」を立ち上げた。家に閉じこもりがちな高齢者の居場所づくりや介護予防を目的に、

料理、体操教室やグラウンドゴルフ大会などで参加者同士の交流を図る。「この辺りには古くから先輩たちが培ってきた地域のつながりがあって、助け合う素地がある。それをもっと広げていきたい。役員だけが奮闘して引張るのではなく、話し合いながら会員みんなで楽しく活動を発展させていければ」と信念を語る。参加者から寄せられる「ありがとう」の言葉からたくさんのエネルギーをもらい、これからも活動は続いていく。

三股文芸

230

「短歌」◆三股短歌会

畦みちに刈り残したるノアザミに朝の陽うけて人おもひをり

三浦好子

田植えの準備でしょうか。草刈り後の畦みちに数本のノアザミが風に揺れていました。ノアザミを刈り残した人の人柄が偲ばれて、心豊かな一日となりました。

春休み孫三人が泊まりがけおねだり上手におそれいりました

原田 恵津子

静岡から帰って来た三人の孫は、それぞれ個性を發揮して過ごしています。おねだりされると財布のひもはゆるくなります。

わが家の一番星



みしまひびき
三島響輝くん
◎平成29年9月11日生まれ(0歳)
◎三島輝久さん・千秋さんの次男



とくしげゆらん
徳重夢蘭ちゃん
◎平成29年4月6日生まれ(1歳)
◎徳重和樹さん・鈴菜さんの長女

わが家の一番星

◎わが家の一番星
町内在住で3歳以下のお子さんについて、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

◎ご長寿万歳
町内在住で80歳以上の元気な高齢者について、掲載申込書に写真を添えてお申し込みください。

※「わが家の一番星」「ご長寿万歳」の掲載申込書は町役場にあり。また町公式サイトからダウンロードすることもできます。
(町公式サイトアドレス… <http://www.town.mimata.lg.jp/>)

■問い合わせ 総務課 秘書広報係 ☎52-1113(直通)

茶しよけ

早いもので広報業務に携わるようになって1年が過ぎようとしています。季節は流れ、出会いと別れの春がまたやってきます。職場でも5人の新規職員を迎え入れ、新年度がスタート。活気に満ちた元気な姿に、刺激を受けます。この1年を振り返ると、さまざまな出会いや経験をさせていただき、広報の担当でなければ味わえない喜びとやりがいを実感してきました。次の一年は今まで培ってきた経験を生かし、より深みのある広報紙が少しでも皆さんのお手元に届けられるように、一つ一つ取り組んでいきたいと思えます。▽今月号の表紙は桜の名所、上米公園でお花見中のご家族に、その場でお声かけをして撮影に協力していただきました。晴れ渡る空と満開の桜の中で、素敵な笑顔に出会えました。桜を追って町内を巡ると、旭ヶ丘運動公園の夜桜を発見。地元の有志の方々のご尽力により、たくさんの方々が並び、夜の間に浮かぶ幻想的な夜桜を楽しめます。来年は、是非こちらにも足を運んでみてください。(へせ)

◎町の生い立ち

いろいろと発掘される土器などから、新石器時代より三股町各所に人が住んでいたことがわかります。また、その名の起源は「古くから川三条、股になりて流れたり」と古書にあって、明治初年、五戸長を一丸として、戸長役場と改称しました。当時の地頭・三島通庸(みしまみちつね)は荒涼たる原野に土木を興し、産業を奨励し、教育の振興を図って村づくりを成し、ここ三股の基礎が築かれたのです。

明治22年、町村制実施により三股村となり、昭和23年5月3日に町制を施行して名実共に三股町として発足しました。以来自治の発展に努め、文化農村建設へとまい進し、今や数多くの企業誘致により町民の所得向上を図りながら町民参加型の「自立と協働で創る 元気なまち」を目指し、躍進しています。

- ◎町 章/町の木「イチョウ」を図案化したもので、外形は丸く円満で輪、すなわち和やかさを表し無限を意味しています。
- ◎町の花/サツキ
- ◎町の鳥/ホオジロ
- ◎町の木/イチョウ



三股町の人口	平成30年3月1日現在
・男/11,844人・女/13,600人	・計/25,444人(前月比-1人)
・世帯数/10,135戸(+5戸)	・出生/16人・死亡/25人
・転入/77人	・転出/69人

発行・編集/三股町 総務課
〒889-1995 宮崎県北諸県郡三股町五本松1番地1
TEL0986-52-1111(代表) FAX0986-52-4944
町公式URL..... <http://www.town.mimata.miyazaki.jp/>
町FacebookURL..... <https://www.facebook.com/mimatatown>

三股町物産館よかもんや 情報発信コーナー

んじや様だより

第66回

楽しんでいただけるようなイベントなどを企画し、実施していきたいと思っております。これからも、安心・安全のよかもんを提供していただけるように、そして、町民の皆さまの憩いの場として愛されるお店づくりを目指し、スタッフ一同頑張っていきます。今後とも、変わらぬご愛顧・ご支援をよろしくお願いいたします。



みまたん駅前よかもん朝市

■期日 4月22日(日) 午前8時～10時30分ごろまで



春本番じゃな！
みんな連れだって
花見へ行こう！

三股町物産館
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山4421番地22(JR三股駅隣)
☎0986(52)3131
営業時間/午前9時30分～午後6時30分
定休日/毎月第3木曜

<http://mimatan.com>